

# 新しい仲間とともに月日会はさらなる発展を目指します！ 皆様のご支援・ご協力をお願いいたします！



発行所  
都立田園調布高等学校  
同窓会 月日会  
東京都大田区田園調布南27-1  
発行人 鍵和田幹夫  
編集責任者 小西正晃

## おもな内容

- 月日会80年へ向けて (二面)
- 幹事会だより (二面)
- 近況お便り、ご寄付、ありがとう (三面)
- 桐の木、桜の木 (四面)

## 月日会80年へ向けて！



世の中はコロナ前と同様な賑わいを取り戻し、社会生活は以前と変わることなく続いているように思われます。

しかし、コロナ感染は今でも収束したわけではなく、コロナとの共存が当たり前の社会に変化しているとの認識をすることが求められています。

月日会も、毎年同様の活動を変わずに繰り返しているようですが、現実には少しずつではありますが変化を続けています。

70周年を契機に幹事が新たに加わると共に、毎年卒業と同時に就任する若い幹事がなかなか定着しなかったという永年の課題もここ数年少しずつ改善がみられるようになりました。今年も2名の新幹事が誕生しました。更に、今まで会長が兼任していた幹事を31期の榎井さんに引き受けて頂くことができました。

このように新たな若手幹事が着実に育つことにより、月日会の変化はつきり感じるまでにはもう少し時間がかかるかとは思いますが、80周年に向けて進んでいくことを期待しています。そのためには、会員の皆様からのご理解ご協力がこれまで以上に必要です。宜しくお願いいたします。

同時に一般財団法人への移行当初から評議員としてご協力いただいた11期の鈴木洋子さんをはじめ永年にわたり月日会を支えて頂いた幹事の皆様の引退もあります。今回引退される幹事の皆様には、これまでのご尽力に感謝申し上げますとともに引き続き月日会へのご協

月日会会長 (19期) 鍵和田 幹夫

力をお願い申し上げます。又、40期代、50期代を中心に新たな幹事も引き続き募集しています。週末の空いている時間だけは協力できるとい方でも結構です。興味があるとい方方は是非事務局までご連絡ください。

## 御挨拶



都立田園調布高等学校校長

第22代 藤田 豊

令和6年4月に着任いたしました。この4月には、第75期生を迎えるという、節目の年に着任できたこと、身も心も引き締まる思いです。

70年を超えて、田園調布高校が教育活動を続けているのは、同窓会である月日会の皆様をはじめ、PTAOB会の清流会、田園調布教育財団、地域の方々、保護者の皆さんに支えられているからこそと考えております。

新型コロナウイルスの影響も小さくなり、今年度の体育祭は、クラス縦割りの団を中心に据え取り組み、生徒も大きく盛り上がりました。学習面では、「進学指導研究校

## 年会費ご納入ありがとうございます。

## 今年度もよろしく申し上げます。

会員の皆様には、月日会活動にご理解をいただき感謝しております。この会報を皆様にお届けできるのも皆様からの年会費・ご寄付のおかげです。ご協力を本当にありがとうございます。

## 入学選抜における男女枠撤廃



着任から1年間が経過し、本校での教育活動もコロナ禍前の活気が戻りつつあるのではと感じています。学校行事もほぼ順調に行われ、会員の皆さまからの御支援も賜り、感謝申し上げます。

さて、私からは、これまでと現在で大きく変化した点の中の一つについて、お話します。

今年度に入學した75期生ですが、237名が入學しました。都立学校の入学選抜については、令和6年度から入学定員における男女の定員枠がなくなり、推薦及び一般(前期及び後期)選抜においては、男女の在籍の割合に大きな変化が出ることなく、ここ数年とはほぼ変わりない入学人数の状況となりました。これまでは、男女別枠であったことから、本校に入學する生徒の男女間レベルが大きく変わるのではな

いかという不安もありましたが、今後は男女問わず平等な結果として出力されま

副校長 綿貫 俊之  
に伴い、本校での教育活動の変わり身に御期待いただきますと存じます。

## 生徒会の活動

こんにちは。田園調布高校の生徒会長、石田陽菜と申します。本校の生徒会活動につきまして、ご紹介させていただきます。

生徒会は、より良い高校生活を実現するため、生徒総会を通して生徒の皆様のご意見に耳を傾け、なるべくその意見が反映されるよう尽力しております。また、生徒会役員は毎週水曜日に定例会を開催して、そこで自分たちでも毎日改善できる点を探し出し、どのように対応するべきか話し合っています。月1回行われる校長会の際には、生徒会役員の者が、実行したい事柄や、周囲の人々からの要望を、校長先生と話し合える機会が設けられています。

生徒会が主導となって行っている行事は、主に生徒総会とスポーツ大会の2つです。生徒総会は毎年5月と11月に行なっています。各クラスでDR討議を行い、その際に出た生徒からの意見や要望を先生方と役員で検討し、その時点で意見要望に対する答えを総会で発表しています。

毎年3月中旬に行われます球技大会では、生徒に競技アンケートをとり、より多くの生徒が楽しめるよう実施に取り組んでいます。

他校の生徒会との交流会も近年行っており、より良い学校生活を送ることが出来るよう生徒会一同、これからは懸命に努力していきます。

## 多摩



皆さんこんにちは。71期生の古川麻央です。現在は、城西国際大学のメディア学部で、音楽や作曲について勉強しています。71期生は、コロナ禍に最も巻き込まれた学年でした。しかし、制限がある中でも様々な行事ができたこと、とても感謝しております。特に校長先生。本当にありがとうございます。おかげで今、大学の友達と楽しく思い出話することができています。さて、在校生、卒業生の皆さん。目標や夢はありますか。私は、作曲家になりたいという夢があります。作曲の授業は、正直とても難しいです。しかし、自分の好きなことを収入に繋げられたら素敵だと思ひ、日々学んでいます。皆さんも、それぞれ頑張っていることがあ

71期 古川 麻央



幹事会便り



幹事会活動

- 幹事会（5回）  
（5月28日、8月26日、10月15日、12月9日、3月30日）
- 会計委員会（随時）
- 会報委員会（随時）
- 入学式（4月7日）
- 新幹事オリエンテーション（5月28日）
- 会報44号発行（7月7日）
- 生徒会役員との懇談会（7月8日、1月20日）
- ぼろにあ祭（9月15日、16日）
- 入会同意書配布（11月1日）
- 卒業式（3月6日）
- 体育祭（6月6日）
- 学校授業公開（6月12・16日）
- 合唱祭（2月2日）
- 一般財団法人田園調布教育財団協力活動
- 理事会（5回）
- 評議員会（1回）
- 運営委員会（1回）
- 第36回ふれあいバザー協力（9月16日）
- 第7回スポーツ鬼っこ大会・体験会協力（9月24日）
- 第5回郷土の歴史探訪協力（11月4日）
- 第16回手話講習会協力（11月11日）
- 第20回中学生サッカー大会協力（11月23日）

○手作り講習会協力

（12月9日）

○第17回小学生野球大会協力

（12月10日）

○パソコン講習会協力

（2月10日、17日）

○第4回小学生サッカー大会協力

（3月3日）

○その他、各実行委員会参加（随時）

清流会協力活動

○清流会総会・30周年祝賀会（5月27日）

○清流会研修「池袋」

（10月2日）

○清流会新年会「ウルフギャングバック品川」

（1月27日）

令和6年度月日会役員

|           |             |
|-----------|-------------|
| 名誉会長      | 田中 博隆（6期）   |
| 会長        | 鍵和田幹夫（19期）  |
| 副会長       | 源田真由美（20期）  |
| （会計委員長兼任） |             |
| 副会長       | 小西 正晃（37期）  |
| （会報委員長兼任） |             |
| 会計監査      | 加持 和子（16期）  |
| 会計監査      | 市川 忠司（31期）  |
| 幹事長       | 榎井 辰夫（31期）  |
| 副幹事長      | 豊山 純平（68期）  |
| 常任幹事      | 磯邊 富雄（25期）  |
| 常任幹事      | 稲井 一樹（31期）  |
| 常任幹事      | 重谷麻奈美（52期）  |
| 常任幹事      | 染野美代子（1期）   |
| 常任幹事      | 寺久保 勲（4期）   |
| 常任幹事      | 金子喜一郎（7期）   |
| 常任幹事      | 初音みね子（14期）  |
| 常任幹事      | 川瀬みどり（29期）  |
| 常任幹事      | 齋藤 亮次（46期）  |
| 常任幹事      | 小田島あやめ（61期） |
| 常任幹事      | 原田 美遥（62期）  |
| 常任幹事      | 高橋 圭哉（63期）  |
| 常任幹事      | 鈴木 颯（63期）   |
| 常任幹事      | 李 岱浩（64期）   |
| 常任幹事      | 天海 遥子（66期）  |
| 常任幹事      | 金城 圭亮（67期）  |
| 常任幹事      | 保坂晋之介（67期）  |
| 常任幹事      | 種村七奈海（67期）  |
| 常任幹事      | 白井 蓮（68期）   |
| 常任幹事      | 荻野 真嗣（68期）  |
| 常任幹事      | 古川 麻央（71期）  |
| 常任幹事      | 土屋麟太郎（71期）  |
| 常任幹事      | 伊賀 琢磨（71期）  |
| 常任幹事      | 浅野 創来（72期）  |
| 常任幹事      | 飯田 根己（72期）  |

母校の発展を心から願いながら



月日会名誉会長（6期）

一般財団法人田園調布教育財団 評議員

田中 博隆

今年度「田高」は、第22代藤田豊新校長先生が就任なされ、第75期生（237名）の新入学生を迎えました。

「ボランティアがライフワークになっていきます」と明るい笑顔の校長先生です。「田高」でも「ボランティア」をやりたい。「生徒の皆さんには「自分のまま、自然体でいい」と「PTA会報・ぼろにあ」に寄稿されています。

「田高ホームページ・日々の田高」には、クラブ活動を応援下さり、また「月日会」で植樹した「桐の木」の満開も紹介して下さっています。

早速、「月日会」の打ち合わせを鍵和田会長としていただきました。

また、「田高財団」では、寄付行為、会計監査、理事会、評議員会へのご指導を頂きました。藤田校長先生が副理事長に、綿貫俊之副校長先生は、ご留任いただき常務理事を、経営企画室の中島英二様が経営企画室長になられ、常務理事をお受けいただきました。また前副校長 小城原友子先生、元教員 笹川耕太郎先生が理事になられ、評議員には第16代中野英雄元校長先生が就任されています。引き続き「月日会」「田高財

幹事長就任にあたって

月日会の活性化と発展に向け、若手メンバーの育成など、知見を活かした活動に取り組みたいと考えています。

榎井辰夫（31期）

新幹事紹介

72期生から浅野創来（あさのそら）さん、飯田根己（いいた

し）がいます。

今年度も理事 金子喜一郎さん（7期）、新監事 初音みね子さん（14期）、新評議員 加持和子（16期）にはお世話になりますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

今春72期生（228名）が卒業をされ、田高卒業生は、18934名となりました。連絡可能な会員は約1万2千名です。

月日会の運営は、年会費と寄付として入会金（卒業時）の収入によって運営されています。年会費（R3・127万、R4・126万、R5・114万）、寄付金（R3・173万、R4・86万、R5・78万、尚70周年寄付177万）、そして卒業生入会金（R3・78万、R4・95万、R5・70万）と月日会会員の皆様には報告されています。健全な運営ができております。皆様の年会費・寄付金・入会金による財政となっています。会員数に対して年会費の納入をふやせるよう幹事会も努力せねばなりません。

今年度（令和6年度）の入会金が、36万5千円と計上されています。今年の72期卒業生228名中73人が月日会入会者です。32パーセントとなります。

長い歴史の中でこの数値は、近年どの学校も同窓会離れの中「月日会」は何とかPRをしてきましたが、この傾向を打ち破る努力をしていかねばなりません。

もとき）さんが新たに幹事として加わりました。

5月26日（日）に「新幹事オリエンテーション」を開催し、飯田さんが参加しました。

自己紹介の後、幹事としての役割、年間活動の概要、新幹事に期待すること等の説明がありました。飯田さんは、幹事会にも参加し、活動をスタートしました。

新幹事紹介（幹事として一言、在校時の部活動、進路先）

鍵和田 幹夫（19期）



飯田根己（生徒会という立場から月日会の一員としてがんばります。かるた部・マール部、生徒会、国士館大学文学部）

います。

今年度、75期生から男女の定員枠がなくなりました。237名の新入生のうちで、男子108名、女子129名です。

2年生、3年生も現在女子の生徒数が多いようです。

母校の発展を心から願いながら月日会の皆様のご健勝をお祈り致しております。

令和五年度卒業式



令和6年3月6日、72期生の卒業式が執り行われました。

入学した頃の制限や制約の多かった入学式が、様々な楽しい思い出を作ることができたことと思います。みなさんが歌ってくださった「旅立ちの日に」はとても素晴らしい心に深く響きました。共に3年間を過ごした藤原校長先生からの温かな祝福を受けて卒業された皆さんの、明るい未来をお祈りいたします。ご卒業本当におめでとうございます。

（20期）源田真由美

新卒業生 七十二期生

二百二十八名

田高卒業生は連べ一万八千九百三十四名となりました。連絡可能月日会会員は、約一万二千名です。

令和六年度入学式



令和6年4月9日、筆曲部の演奏する「さくらさくら」の音色に迎えられるが新入生が入場して来ました。今年度から男女別の定員が撤廃されることとでしたが、男女の人数はあまり変わらない印象を受けました。外では雨が激しく降り、時折体育館の窓に打ち付けるほどでしたが、新たに赴任された藤田校長先生やご来賓の方々からの祝辞、先輩たちの歌う校歌や見送りの吹奏楽部の演奏のおかげで、会場の中は穏やかに満ちていました。これからの3年間で思う存分自分らしさを発揮してくれることを期待します。

ご入学本当におめでとうございます。

（20期）源田真由美

令和5年4月～令和6年3月にいただいた情報です

□五月二十六日(日)の幹事会にて承認されました。

7 其三 引證

大亮正彰綱 博江哉美介男宮 る貫り入 哉子 子美 子 子乃昌至于雄 子為之子  
 比71高66下52源47松林44月42山39加新38菊37竹36裾35坂34前細林波中内33日高市安3  
 嘉期橋橋期期期水 期期期本期藤并期池部期期口期并期田田谷 田澤田期南橋原藤  
 琉美 哲 和大隆 真 由藤 信 浩 泰 伸 僚津知美 晃 敬雅朋正

| 収入      |           | 支出             |           |
|---------|-----------|----------------|-----------|
| 前年度繰越金  | 4,493,979 | 幹事会費           | 150,000   |
|         |           | 通信事務費          | 10,000    |
| 卒業生入会金  | 365,000   | 会報編集費          | 1,850,000 |
| 賛助会員入会金 | －         | 名簿編集費          | 110,000   |
| 銀行利息等   | 21        | 周年事業積立金        | 100,000   |
| 年会費     | 1,200,000 | ほろにあ祭参加費       | 30,000    |
| 月日会寄付   | 700,000   | 卒業生新入生対策費      | 130,000   |
| 桐の木募金   | 100,000   | (一財)田高財団事務所使用料 | 200,000   |
|         |           | 情報委員会費         | 50,000    |
|         |           | 雑費             | －         |
|         |           | 桐の木募金積立金       | 100,000   |
|         |           |                |           |
| 6年度収入計  | 2,365,021 | 6年度支出計         | 2,730,000 |
|         |           | 次年度繰越金         | 4,129,000 |
| 合計      | 6,859,000 | 合計             | 6,859,000 |



## 一般財団法人 田園調布教育財団

様々な事業で学校支援、  
地域貢献をしています。

本財団は、主に運営委員を中心に「学校支援」「地域支援」「多摩川河川敷グラウンド運営」の各事業を企画運営しています。

ここ数年、新型コロナウイルス感染などの影響により一部の事業については中止、縮小しての開催などを強いられてきましたが、令和5年度は久しぶりにコロナ以前の開催に戻すことができました。

各事業は、責任者である担当理事と運営の中心となる実行委員（運営委員から立候補により選抜される）により開催されます。昨年度の事業概要は「事業報告」を参照ください。

理事長 鍵和田 幹夫（19期）

## 田高財団事業報告

（内は、月日会からの参加人数です。）

9月16日（土）に、「第36回ふれあいバザー」（11名）が「ぼろにあ祭」2日目に開催されました。開催は5年ぶりになりました。開催決定が遅くなり、準備・宣伝共に不十分であったに関わらず、近隣の方を含め多くの方に来場いただき、同時開催

## 教職員異動

### 【転出】

福原 利信（校長）久留米西  
野邊 咲子（国語）荻窪  
山縣 睦美（世界史）小平  
松野 隆史（世界史）退職  
手塚 登（政治経済）永山  
吉田 宣浩（地理）退職  
藤井 実（数学）新宿山吹  
鈴木 勇司（数学）退職  
日高 佑太（生物）退職  
渡邊 敬彰（英語）豊多摩  
仰木沙奈子（英語）退職  
飯野 史人（英語）退職  
志水 栄雄（経営企画室長）  
小島 桜子（経営企画室）小山台  
浦野 五男（経営企画室）中野特別支援  
西堀重利沙（経営企画室）退職

### 【転入】

藤田 豊（校長）田無  
末次 桜子（国語）新島  
グッド紫音ニコラス（世界史）新規採用  
相馬 恭弘（政治経済）新規採用  
中島 秀馬（地理）新規採用  
伊東佳名子（数学）小山台  
高橋 佳裕（数学）新規採用  
笠島喜与都（英語）墨田川  
山本 純久（英語）王子総合  
中島 英二（経営企画室長）  
田中さゆり（経営企画室）目黒  
長戸 葵（経営企画室）墨田区立吾嬬第二中



スポーツ鬼ごっこ

の「月日会」コーナー（月日会開催とともに賑わっていました。9月24日（日）には、恒例となった「第7回東京都スポーツ鬼ごっこ大会、体験会」（7名）が開催されました。体験会には財団からの参加者を含め約20名、大会には、前年同様にU-9、U-12の2カテゴリーに11チーム約230名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

空港周辺の施設（伊東奨学会本部、羽田神社・自性院、羽田イノベーションシティ、大谷正吉商店、穴守稲荷神社等）に立ち寄りながら楽しく歩きました。11月11日（土）には、「第16回手話講習会」（5名）が開催されました。今年是一般PTA6名、生徒4名を含む25名が参加して、中川先生の巧みな進行を全員で楽しみました。



手話講習会

11月23日（木・祝）には、「第20回中学生サッカー大会」（4名）が2年ぶりに開催され、エリクス東京J.V.、志茂田中学、大森六中の3チーム総当たりによる大会が開催されました。

12月9日（土）には「手作り講習会」（5名）が行われ、22名の参加者は「豊縁を使った正月飾り」作りを楽しみました。12月10日（日）には、「第17回小学生野球大会」（3名）が、12月とは思えない暖かさの中開催されました。大会は例年通り3チーム総当たりで行われ、小山三丁目ヒッポーズが久しぶりの優勝となりました。

今年も田高野球部から監督・部員9名の応援を受け、試合進行の手伝い、優秀選手の選出などを担当しました。



小学生野球大会

2月10日（土）17日（土）には「パソコン講習会」（8名）が開催されました。今年80代の方を含めた13名の受講申し込みがあり、初日にはワード操作、2日目には名刺

## 進路状況

| 72期生の進路 |     | 合格者の多い四年制大学（既卒生含む） |    |
|---------|-----|--------------------|----|
| 大学      | 180 | 東洋大学               | 50 |
| 短期大学    | 1   | 日本大学               | 47 |
| 専門学校    | 23  | 神奈川大学              | 41 |
| 就職      | 1   | 専修大学               | 30 |
| 未定・浪人等  | 22  | 駒澤大学               | 26 |
| 留学      | 1   | 東海大学               | 25 |
|         |     | 明治学院大学             | 23 |
|         |     | 法政大学               | 20 |
|         |     | 東京都市大学             | 17 |
|         |     | 国士舘大学              | 16 |
|         |     | 明治大学               | 15 |
|         |     | 成城大学               | 15 |

## 大学合格状況（現役のみ）

### 国公立大学

埼玉大学（1）、東京海洋大学（1）、横浜市立大学（1）、神奈川県立保健福祉大学（1）

### 私立大学

早稲田大学（5）、慶應義塾大学（1）、上智大学（1）、東京理科大学（2）、学習院大学（6）、明治大学（15）、青山学院大学（5）、立教大学（8）、中央大学（9）、法政大学（20）、成蹊大学（4）、成城大学（15）、明治学院大学（23）、國學院大学（12）、武蔵大学（7）、日本大学（47）、東洋大学（49）、駒澤大学（26）、専修大学（30）

## 桐の木



田高の校旗・校章が桐（ポロニア）そしてPTA会報「ぼろにあ」、伝統の文化祭「ぼろにあ祭」と田高は、「桐の木」の成長と共に発展しています。

桐の木は、幹の成長が早くすくすく伸びてゆく姿、青々と大きな葉を茂らす姿、そして仰ぎ見る紫の優雅な花（「枕草子」の中で桐の花を大変素晴らしい花木といっています）の桐の木が田高のシンボルです。

皆様の寄付で植樹された12本と、種や根から自生した8本の計20本が生徒の皆さんを見守っています。

「田高・月日会」50周年から55周年、60周年、70周年に植えた記念樹が元気にしています。今年度第22代 藤田 豊 校長先生がご就任なされました。早々に「田高HP」「日々の田高」の2024年（令和6年）5月8日号に写真と共に「桐の花が咲いています」と紹介されています。どうぞご検索ください。

月日会会員の皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

田中博隆（6期）

## 桜の木



「田高」には 正門からの昇降口玄関に5本の大きな桜の木が登下校を見守ってくれていました。毎年入学の頃は、桜満開の花道となります。1990年（平成2年）竣工時の桜の木も老木となりました。1本が強風で折れ、2本は診断の結果 切り倒すこととなりました。長い歴史を見守ってくれた同窓生の記念樹でした。今とてもさみしい空間になっています。

学校では東京都教育委員会に申請し、通路の改修と共に思い出の桜の木の植え替えをお願いしております。月日会も応援させて頂いています。その折は、月日会の皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

福山雅治の歌でも有名な桜坂では今年も沢山の方が楽しんでいました。お隣の「東調布中学校」「東調布第一小学校」も桜の多い学校です。

私達は桜の咲く空間にやはり心の安らぎを持っています。桜の入学式を継続できますよう心から祈っています。

田中博隆（6期）

## 編集後記

月日会70周年を機に幹事に加わってくださった方、70期代の若い幹事の方で会報編集にも新たな風が吹いてきました。月日会ホームページが長い間アクセス不良となっており、申し訳ありませんでした。新しい幹事を中心に、復旧作業を進め、なんとか更新出来る状況になりました。現役の田高生が月日会に入会したいと思える環境作りに努めていきたいと思っています。

37期 小西 正晃

## お知らせください！

会報を読んでもご意見、ご感想がありましたらご連絡ください。また、同期会開催案内、寄稿、住所変更等についてのお問い合わせも下記にお願いいたします。尚、お寄せ頂いた情報は掲載できないこともございますのでご了承下さい。

住所：〒145-0076 大田区田園調布南13-9-507  
月日会事務局 宛 Fax：03-6459-8119  
HP：https://www.tsukihikai.net/

